



創政クラブ  
谷村昭次議員

### 住民参加の使命感 と安定感の両立は

岡単位町内会を中心とするマンパワーの減少対応には、地域住民がどのように考えているのかということの可能性を限り把握することが不可欠である。協働するまちづくりを根底で支える町内会との間には地域担当職員制度を検討し、まちづくり協議会機能補完体制の強化とともに、地域政策形成力を育て、さらに住民参加レベルから参画推進のための条例制定と行政側がチェックされる仕組みを整え、現在の市民参加条例は見直すべき段階にある。

パイプ役として地域課題の解決などで活躍できるよう取り組む。また市民参加条例の見直しは市民参加の高まりを実感しているなかで自治基本条例検討・取り組みとの関連性から捉える。また市民参加への手法であるパブリックコメントやワークショップの有り方には課題があると認識している。



岡まちづくり協議会での助言役として任命された職員、さらに地域の一員として、すべての職員はさらに研修などを重ねながら助言・



創政クラブ  
倉田博之議員

### 平和政策は、はし やがず謙虚に内へ の働きかけを!!

岡世界平和を願う多くの都市の中で、高山のことさらな「世界発信や世界貢献」の強調は水際へ猛進する怖さを感じる。市の様々な地域課題解消に優先してまでも世界リーダーを願望していく意志が。岡国際親善が平和や貢献につながる。市の根底に平和がある。岡表現が過大。高山を広島・長崎と並べてサミットと称するのも違和感。客寄せなど不本意な動機と取られる。事実「海外戦略」に、平和施策を観光に利用する記述がある。

岡観光による各国の文化などの評価がやがて平和につながる。相手に向かう戦いの中に平和があってもよい。

部が形式的に映る。平和の鐘打は唐突に道具や作法を押し付けられた感覚。「平和都市宣言」で祈りを共有し、具象化した記念碑に向かう時初めて、その形態を市民に問う順序こそ平和施策の根本的意義であったはずだ。

部が形式的に映る。平和の鐘打は唐突に道具や作法を押し付けられた感覚。「平和都市宣言」で祈りを共有し、具象化した記念碑に向かう時初めて、その形態を市民に問う順序こそ平和施策の根本的意義であったはずだ。

岡形から入って続けることにも価値がある。そこも多様性。岡最も本来的な市の役割は住民の内面に向けた取り組み。多様な価値観の認め合いや平和の関心を一層深めること。戦争の時代の記憶を記録に残す時間の短さを強く意識すべき。

岡内面への働きかけは大切だが外側へのアピールも続ける。記録についてはどう対応すべきか検討する。



創政クラブ  
水門義昭議員

### 学校教育について

電子黒板・タブレットなどの情報通信機器の環境の整備は

岡タブレット・電子黒板の公開授業を参観した。電子黒板は普通教室に1台の整備が必要ではないか。

岡電子黒板は外国語活動で授業が楽しく分かりやすくなったと意見が寄せられている。5〜6年のスパンで整備していきたいと思っている。

プログラミング教育をどのように考えているのか

岡関心の高い教育は世界的にみても必ず必要となる。先駆的な取り組みが必要だ。

岡児童がスムーズに教育を受けることができ

るように、高山工業高校と連携したカリキュラムの作成など計画的に進める。

今年度から導入した前期後期制の検証は

岡前期・後期制の検証と課題について分析されているのか。

岡アンケートで結果を検証し、成果と課題を明確にする。

教員の働き方改革の現状と成果は

岡業務分析や部活動の外部指導員導入など提案してきたが、改革の成果は。

岡夏季休業期間中3日間を閉庁日とし、1月4日も閉庁日の予定。部活動支援員の配置や校務支援システムの導入など検討中である。